

令和5年9月 東御市教育委員会 定例会会議録

1 日 時

令和5年(2023年)9月27日(水) 午前9時から午前10時30分まで

2 場 所

中央公民館 学習室5

3 議 題

(1) 協議(審議・検討)

- 議題第17号 長野大学との地域社会の発展に関する包括協定締結(案)について
- 議題第18号 学校給食費の改定について

(2) 重点取組み

- ア 不登校対応について
- イ いじめの状況等について
- ウ 学校 ICT 教育について

(3) 報告

ア 教育課

- (ア) 東御市教育委員会の委員の定数に関する条例(案)について
- (イ) 就学援助費の支給認定について
- (ウ) 令和5年度定期監査報告について
- (エ) 全国学力・学習状況調査の結果と考察について
- (オ) 標準学力調査(NRT)の結果と考察について

イ 生涯学習課

- (ア) 全国伝統的建造物群保存地区協議会関東・甲信越静ブロック会議について

(4) その他

4 出席者

○教育委員

教育長職務代理者		小 林 経 明
委	員	直 井 良 一
委	員	五十嵐 英 美
委	員	小 林 利 佳

○その他

柳沢教育次長、深井教育課長、柳沢生涯学習課長

安川学校教育係長、重田学校施設・青少年教育係長、池田学校人権同和教育係長、

渋谷文化財係長、

長岡指導主事、畑田指導主事、山口指導主事、岡澤指導主事、

塚田学校教育係主事

会議録

柳沢教育次長

ただいまから、9月度定例教育委員会を始めます。職務代理から開会宣告をお願いします。

小林職務代理

それでは、9月度定例教育委員会を始めます。本日はお集りいただきありがとうございます。よろしくお願いします。

(1) 協議（審議・検討）

小林職務代理

議題第17号長野大学との地域社会の発展に関する包括協定締結(案)について、説明を求めます。

柳沢教育次長

説明します。現在、長野大学と東御市は別々の協定を締結しています。この協定について、今後は長野大学と東御市及び東御市教育委員会はより広く、包括的に協定を結んだらどうかという話があります。なお、本案については市長の了解も得ています。そこで、教育委員の皆さんの了解をいただいたうえで、長野大学との包括連携協定を締結したいところであります。

なお、文面につきましては、現在東御市は信州大学と包括連携を結んでおりますが、その内容と同一のものになります。

小林職務代理

今の説明に何か意見等ありますでしょうか。

全委員

異議なし。

小林職務代理

それでは承認ということをお願いします。

続きまして、議案第18号学校給食費の改定について、説明を求めます。

重田学校施設・青少年教育係長

説明します。平成 26 年に改定を行ってから 9 年が経ちます。昨今の物価高騰等により昨年度及び今年度は国の交付金を充てて物価高騰分の補助を行っていますが児童生徒のみの対象です。来年度以降については国の交付金が不透明であることから、より良い給食を提供していくため給食費の改定を行いたいと考えております。

これまでの対応として、昨年度は、1食小学校 16 円、中学校 17 円の補助を行っております。今年度は昨年度の金額に加えて、小学校 25 円、中学校 28 円の補助を行っており、小学校は合計 41 円、中学校は合計 45 円の補助を行っています。これについては、主食等の価格上昇分と物価指数を基にした主食等を除く食材の価格上昇分を合算して 1 食当たりの補填額を算出しています。

改定後の金額については、現在の給食費に小学校 41 円、中学校 45 円を上乗せした金額を考えています。

なお、保護者負担軽減のため、激変緩和策として市の単独補助金を検討中です。

小林職務代理

私としては、児童生徒への緩和策をせずに当初から自己負担でもよいのではないかとという意見です。他の市町村では、給食費のうち、4割補助で6割自己負担のところがあります。東御市はかなり手厚く補助されていると思われます。給食費の補助は一般財源でしょうか。

重田学校施設・青少年教育係長

そのとおりです。

小林職務代理

例えば、増額分 41 円の 4 割の補助をするといった方法もあるかと思います。必要な時に必要な値上げを行っていくべきだと思います。市の負担を減らしていくという面からみてもそちらの方がよいのではないのでしょうか。来年度も引き続き増額分の全額補助を行うのではなく、来年度から少しでも保護者の負担額を上げていく方がよいかと思います。

他の皆さんはいかがでしょうか。

柳沢教育次長

今回小学校で 41 円、中学校で 45 円の増額を計画していますが、当初から全額保護者負担をしてもらうことは想定していません。ただ、食材費が高騰している中で「これだけ高騰しているのだ」ということを保護者に示していくべきであるという考えです。

小林職務代理

その点は重要だと思います。給食費が上がらなければ、物価が上昇している波が給食費にも及んでいるということに保護者は気がつかないと思います。その点を保護者に理解し

でもらうためにも今回の改定はやるべきであると思います。

このことについて、いかがでしょうか。

全委員

異議なし。

小林職務代理

それでは承認ということをお願いします。

続きまして、(2)重点取り組みに移ります。ア不登校対応について、イいじめの状況等について、個人情報の関係もありますので、内容は非公開としたいと思います。よろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

小林職務代理

それでは、上記内容に関しましては、非公開といたします。

続きまして、ウ学校 ICT 教育について、説明を求めます。

山口指導主事

説明します。長期休業明けということもあり、Wi-Fi の接続切れ等がみられ、対応してもらいました。今回新たに和小学校で GIGA ワークブックを行っており、その教材作成を行いました。各学校での対応としては、宿泊学習にあたり事前健康調査票の作成や各種接続不調等の対応を行っています。

小林職務代理

何か補足事項等ありますでしょうか。

全委員

異議なし。

小林職務代理

続きまして、(3)報告に移ります。ア教育課から順次報告願います。

深井教育課長

(7)東御市教育委員会の委員の定数に関する条例(案)について、報告します。教育委員の

皆さんには、日ごろから各学校にて綿密に活動していただいているところでありますが、小学校単位の地域づくり等を進めている中で、教育委員の定数についても、今現在の定数4を5に変更し、各地区の担当をもっていただいた方がよいのではないかとこの考えのもと提案しています。この条例案は12月議会に提出をする方向で進めています。御承知くださいますようお願いいたします。

小林職務代理

今の説明に何かご意見等ありますでしょうか。

全委員

異議なし。

安川学校教育係長

(イ)就学援助費の支給認定について、報告します。(詳細非公開)

柳沢教育次長

続きまして、(ウ)令和5年度定期監査報告について、報告します。今年の6月から7月にかけて前年度の監査を行いました。指摘事項については、改善方向に向かうように引き続き取り組んでまいります。

長岡指導主事

(エ)全国学力・学習状況調査の結果と考察について、報告します。7月に行いました全国・学力学習状況調査について、結果が出ましたのでその内容について考察したものになります。新聞等でも8月末に公表されていますので既に承知かもしれませんが、東御市の状況について報告します。小学校の国語については、正答率が東御市61、全国平均が67.2となっています。日常の学習での読み取りや学習活動での言葉のやり取りなどコミュニケーションにおいて、必要な情報をしっかりと得たうえで自分の考えや思いを持つという基本的な部分を大事にしていくことが重要です。

算数についても、正答率が東御市は57、全国平均は62.5であり、全国平均よりやや下回っている状況です。割合や面積の問題等で正答率が低いことも目立ちました。「解を求める」ということはもちろんですが、その過程を大事にしていくことが必要であると感じます。

国語と算数の共通している点は、上位層が少なく、下位層が多いということです。分布図をみてもわかりますが、上位層が少ないことが明らかです。この点については、中学校でも同じ様子が見られます。昨年も基礎基本をしっかりと習得するという話がありましたが、今後必要かと思われます。一方で、上位層をどのように伸ばしていくのかも問われていくところです。小中共通して検討が必要です。

続きまして質問事項についてです。小学生の中で、英語があまり好きではない児童や家庭学習がきちんと身につけていない児童がいるようです。子どもたちが前向きに取り組めるような環境づくりをしていく必要があります。

続きまして中学校についてです。国語については、小学校と同じく全国平均より若干下がる正答率となっています。数学と英語についてはさらに全国平均を下回っています。

国語はやはり小学校同様、相手にどう伝えるのが良いのか、必要な情報を捉えるという基本的な部分を固めていくことが必要です。数学については、小論問題が弱いということが明確になっています。「これだからこうである」という、「根拠をもとに説明する」という証明の基本的なところができるように学習をしていく必要があります。英語では、今年から「話すこと」が調査項目になっていますが得点率が低い状況です。コミュニケーションという点では今後さらに力を入れていく必要があります。

質問事項についてです。「学校に行くことが楽しいですか」という質問に、今までの回答よりやや下がっているようです。「授業は楽しいですか」という質問にも関連しますが、基本的な学校生活を教員に作ってほしいところです。気になった点については、無回答が9%程度あります。これは、質問について特に何も思っていないとして回答しているのか、わからないと回答しているのか、実際のところはわかりませんが、この点についても課題であると思われます。ICTについては、活用が進んできていますが、今後もさらに活用してほしいところです。

小林職務代理

結果をみると、やはり問題点は算数のようです。グラフを見ると正規分布をしていないことがわかります。この理由としては教える教員の差であると思います。教え方が良い教員と悪い教員の差が広がっていかないように教員には頑張してほしいところです。

また、市内で上位層がないということはあまり考えにくい状況です。この調査結果は、子どもの力を伸ばしていない、子どもに興味を持たせないということですから、ぜひ上位層を伸ばしてほしいところです。

長岡指導主事

そのとおりだと思います。下位層を重点的に取り組んでいくということより、伸びしろのある部分は伸ばしていかないと全体的に上がってこないと思います。

小林職務代理

全国平均の曲線をみると正規分布しています。東御市ではその点を今後見ていく必要があります。

続きまして、(才)標準学力調査(NRT)の結果と報告について、報告を求めます。

山口指導主事

(オ) 標準学力調査(NRT)の結果と考察について、報告します。小学校についてはどの学年も全国平均か全国比 90 以上であります。2 学年、4 学年及び 6 学年の「思考・判断・表現」が全国より低くなっています。3 学年の「表と棒グラフ」では全国比が 60 であり、復習が必要です。各学年の偏差値を見てもやはり上位層に少なく下位層に多く分布しているようにみえます。既習事項の復習については、子どもたちが学習意欲を持てるよう工夫が必要です。

中学校についてです。どの教科も全国平均以上か、ほぼ全国平均です。偏差値分布については、国語数学社会は正規分布に近くなっています。ただ、理科については偏差値が低いところに多く分布している状態です。小中連携を実施しており、理科専科にも入ってもらっていますが、そこから学力につなげていくことができるように取り組むことが必要です。

小林職務代理

やはり結果的には全国学力学習状況調査と同じ傾向がみられます。

他に補足事項等ありますでしょうか。

全委員

異議なし。

小林職務代理

それでは、イ生涯学習課お願いします。

渋谷文化財係長

(ア) 全国伝統的建造物群保存地区協議会関東・甲信越静岡ブロック会議について報告します。来月 10 月 26 日(木)及び 27 日(金)に関東甲信越静岡の伝統的建造物群のある地区が集まって担当者研修会を行います。26 日に上田市で研修会を行い、27 日には東御市の海野宿での実地研修があります。

小林職務代理

この研修は、教育委員は出席するものですか。

渋谷文化財係長

出席しないものになります。

小林職務代理

報告ありがとうございました。

本日の議題は以上です。それでは、9月度定例教育委員会を閉会します。